

特集 「むかしを偲ぶ」より

大石 忠夫元町長

明治41年11月17日、山形県米沢市で生まれる。

大正5年に父が北海道に移住することになり一緒に渡道する。

昭和4年、旭川師範学校専攻科卒業後、幕別町尋常高等小学校訓導に任ぜられる。

その後浦幌炭鉱小学校、池田尋常高等小学校訓導を経て、昭和19年に池田国民学校教頭に任ぜられる。

北教組十勝地区協議会結成に努め、以後協議会書記長、副会長、会長を歴任する。

昭和26年から高島中学校長、昭和28年池田中学校長に任ぜられる。

昭和37年から昭和44年3月まで幕別中学校長。

昭和50年町長選当選。昭和58年まで3代目幕別町長として活躍。

平成6年に名誉町民となる。

平成15年逝去。

大石潮三の名で数々の句を残しており、十勝俳句村に句碑がある。

